

**教材 5-B-(6) 計算のきまり**

① 『 $104 \times 25 = (\square + 4) \times 25$   
 $= \square \times 25 + 4 \times 25$   
 $= 2600$ 』の解決のために

**ポイント 1**

$104 \times 25 = (\square + 4) \times 25$  の式を次のように書きかえてみましょう。

$104 \times 25$   
 $= (\square + 4) \times 25$

たてにならべてみると…

すると、**104** と **(□+4)** が同じ (**等しい**) ことに気がきますね。

つまり、**104 = □+4** となり □には、□ があてはまります。

**ポイント 2**

- ア  $(\square + \bigcirc) \times \Delta = \square \times \Delta + \bigcirc \times \Delta$
- イ  $(\square - \bigcirc) \times \Delta = \square \times \Delta - \bigcirc \times \Delta$

このような計算のきまりを  
 □ 法則といいます。

この問題はアの計算のきまりを使っています

この問題では、 $(\square + 4) \times 25 = \square \times 25 + 4 \times 25$  にこの計算のきまりを使うと  
 かんたんに計算をすることができます。どうしてでしょうか？

それは、 $\square \times 25$  と  $4 \times 25$  を別々に計算して足した方が計算が簡単だからです。

**たしかめよう**

次の□に当てはまる数を書きましょう。ただし、2つの□には同じ数が入ります。

(1)  $99 \times 23 = (\square - 1) \times 23$   
 $= \square \times 23 - 1 \times 23$   
 $= 2277$

(2)  $103 \times 35 = (100 + \square) \times 35$   
 $= 100 \times 35 + \square \times 35$   
 $= 3605$

【答え】 □

【答え】 □

年  組  番 名前

**チャレンジ**

次の式をくふうして計算しなさい。

(1)  $98 \times 24 =$

=

=

=

(2)  $103 \times 11 =$

=

=

=

(3)  $99 \times 99 =$

=

=

=

(4)  $16 \times 3 + 34 \times 3 =$

=

=

=

(5)  $15 \times 9 - 5 \times 9 =$

=

=

=